

ノリ養殖情報（第20報）

令和7年3月6日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

1. 調査結果

調査日：3月3日(月) 天候：雨 気温：20.1℃(4:50時点)

(今回(3/3)の水温等の測定時間帯 4:50~6:45)

(前回(2/25)の水温等の測定時間帯 0:50~2:55)

調査点	水温 ℃		比重 σ15	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
	今回	前回 2月25日	今回	今回	前回 2月25日	今回	アカ	ツボ
1. 神代 支柱	13.8	7.1	22.4	1.4	0.9	15.9	++	なし
2. 仲よし下 支柱	14.8	6.7	23.5	5.8	6.7	7.8	++	なし
3. 半田 支柱	14.9	6.8	22.6	12.7	4.7	10.7	++	なし
4. 三会 支柱	13.0	6.9	22.2	13.2	11.3	10.7	なし	なし

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

●主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケルトネマ属	キートセロス属	タシオネマ属	ユーカンビア属	リゾソレニア属
1. 神代	323	106	4	25	4
2. 仲よし下	21	10	0	6	0
3. 半田	118	29	0	5	0
4. 三会	70	4	0	12	0

●調査結果概要

- ・水温は、13.0℃~14.9℃。海水比重(σ15)は、22.2~23.5。
- ・漁場に設置している温度計の2月25日から3月3日までの測定結果は、平均温度は9.9~10.8℃で、昨年より0.2~0.5℃高く推移しました。
- ・栄養塩は、1.4~13.2 μg-at/Lで、4観測点中2点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・あかぐされ病は神代・仲よし下・半田で目視レベルが確認されました。
- ・壺状菌病は確認されませんでした。
- ・植物プランクトンは、スケルトネマ属(最高323細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:筑後川河口域から太良町地先にかけての海域でユーカンピアによる着色域が確認されました(2月28日)。
- 熊本県:玉名市横島地先から熊本市河内地先にかけて珪藻類(優占種:スケルトネマ属、ユーカンピア属)による赤潮が確認されました(2月28日)。

3. 他県の情報

- 佐賀県:現在、摘採、活性処理が行われています。アカは19点中9点(肉眼視レベル1点、顕微鏡レベル8点)確認されました。ツボは確認されませんでした。全域で重度の色落ち(レベル4)が確認されました(3月4日)。
- 福岡県:現在、2~3回目の摘採が行われています。アカは6調査点で確認され、重度が1点、軽度が5点でした。ツボは確認されませんでした。色落ちは18調査点で確認され、重度が15点、軽度が1点、軽度が2点でした(3月4日)。
- 熊本県:アカは調査23地点中21地点で感染が確認されました。ツボは未確認です。軽度から重度の色落ちが見られました。また、網上げ作業が沖合から進んでいます(2月27日)。

4. 本県の情報

- ベタ漁場と支柱漁場で摘採が行われています。
- 2地点で色調低下が見られました。
- ベタ漁場の一部で網の撤去が行われています。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・4地点中3地点であかぐされ病が確認されました。
 - ・付着物は、珪藻(リクモフォラ)が多く見られました。
 - ・葉長は46.3~235.3mmの範囲で、平均は56.6~192.6mmでした。